

香港 本草

令和元年度 南木曾町森林組合

〒399-5301
木曽郡南木曽町読書3994番地1
TEL:0264-57-2383 FAX:0264-57-2509
E-mail:nan.mori@kis.janis.or.jp

第58回通常総代会を開催しました。



損益計算書

(単位:千円)

事業総利益		
収益	156,824	
費用	100,855	
事業総利益		55,969
事業管理費		
人件費	39,838	
旅費交通費	457	
事務費	1,419	
業務費	1,412	
諸税負担金	1,046	
施設費	10,795	
雜費	23	
事業管理費計		54,990
事業利益		979
事業外損益		
収益	200	
費用	30	
事業外損益		170
経常利益		1,149
特別損益		
収益	0	
費用	56	
特別損益		-56
税引前当期純利益		1,093
法人税及び住民税		182
当期剰余金		911
前期繰越剰余金	4,240	
施設整備積立金取崩額		2,300
当期末処分剰余金		7,451

平成30年度決算の状況

平成30年度の組合運営については、平成29年度に導入した高性能林業機械による搬出事業の確保を進めた結果、他の事業を兼ねた主伐と搬出間伐で2,300m³を取り扱うことができました。計画していた間伐事業量は諸事情により計画の確保が出来ませんでしたが、今後の搬出も含めた間伐事業の推進に向けて体制が出来つつあります。

決算状況につきましては、国有林事業等で計画量の確保が出来なかつたものの、総取扱計画140,946千円に対し、総取扱高156,825千円の実績となり、結果として黒字決算することが出来ました。

組合員の皆様のご協力と、関係機関のご支援ご指導によるものと感謝申し上げます。



議長の伊藤金吾さん（吾妻 橋場地区）の進行で、上程された8議案全てが承認・決定されました。

平成30年度 森林整備実績

(单位:ha)

事業名	三留野	妻籠	蘭	広瀬	田立	北部	与川	計
間伐		3.18				9.09		12.3
搬出		10.86						10.9
計		14.04				9.09		23.13

※上記の内、県民税事業で間伐12.27haを実施した。



平成30年度 剩余金処分案

(单位:千円)

I	当期未処分剰余金	
II	剰余金処分額	7,451
1.	法定準備金	200
2.	任意積立金	
1)	施設整備積立金	2,000
3.	出資配当金	2,200
III	次期繰越剰余金	5,251

※施設整備積立金の目的

林業機械、機械保管庫等に要する費用に充当するため。

部門別損益



收 益

部 門	金 額	摘要
指導部門	1,159	町補助、労働財団助成、実費収入
販売部門	1,191	販売手数料
森林整備部門	森林整備	町、国有林、電力関係、県公社他
	利 用	調査収入、松くい虫被害木処理
	購 買	事業物資、生活物資売上
	金 融	事業資金貸付利息、手数料
	小計	154,474
合 計	156,824	

費用

部門	金額	摘要
指導部門	2,740	経営計画、林業技術研修・講習他
販売部門		
森林整備部門	森林整備	森林整備費、治山工事費他
	利 用	調査費、病害虫防除費他
	購 買	売上原価
	金 融	事業資金借入利息
	小計	98,115
合 計	100,855	

(单位:千円)

貸借対照表

平成31年度3月31日現在 (単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】			
流動資産		無形固定資産	
現金	14	電話加入権	75
預金	146,244	委託金	46
販売壳掛金	20	無形固定資産合計	121
事業未収金	31,278		
購買品	320	外部出資	
前渡金	8,694	系統出資金	1,474
一般立替金	227	系統外出資金	1,144
森林整備立替金	638	外部出資合計	2,618
貸倒引当金	-96		
雑資産	429	その他固定資産	
流動資産合計	187,768	退職給付基金	8,503
		改善貸付金	1,557
固定資産		貸倒引当金	-10
有形固定資産		その他固定資産合計	10,050
建物	2,657		
機械装置	28,924		
車両運搬具	11,686		
減価償却費累計額	-32,184		
森林	11,653		
有形固定資産合計	22,736		
		流動資産合計	187,768
		固定資産合計	35,526
		資産合計	223,294

科 目	金 額	科 目	金 額
【負債の部】		【純資産の部】	
流動負債		組合員資本	
購買買掛金	127	出資金	44,143
短期借入金	2,300		
事業未払金	6,339	利益剰余金	
一般未払金	1,422	法定準備金	64,130
未払消費税	5,442	任意積立金	60,738
未払法人税	182	当期末処分剰余金	7,452
一般預り金	2,551	利益剰余金合計	132,320
未払費用	8		
流動負債合計	18,371		
固定負債			
長期借入金	18,400		
改善借入金	1,557		
職員退職給付引当金	7,409		
役員退任慰労引当金	1,094		
固定負債合計	28,460		
		負債合計	46,831
		純資産合計	176,463
		負債・純資産合計	223,294

※損益計算書、剰余金処分案、部門別損益、貸借対照表については、単位未満四捨五入

令和元年度事業計画

運営の基本方針

今年度より国の森林環境譲与税が実施され『新たな森林管理システム』も実働の年となります。県、町、周辺の林業経営体の動向も注視し、適切に対応をしてまいります。

搬出間伐と共に、主伐再造林など新たな山づくりの時代を迎えますが、持続的な生産林を目指し提案・計画をしてまいります。

引き続き、新活動方針『森林・林業・山村未来創造運動』の達成に向け体制強化をするとともに、健全経営を目指します。

コンプライアンス活動に積極的に取り組み『一に安全、二に安全』『労働災害ゼロ』を目指し、組合一体となり災害・事故防止活動を行います。

◇◇◇ 本年度の基本方針 ◇◇◇

- 1、組織体制の強化
- 2、組合員のための事業拡大
- 3、周辺林業経営体との連携強化
- 4、搬出間伐の順行軌道化
- 5、新たな山づくりに向けた活動

令和元年度 損益計画

(単位:千円)

事業総利益		
収 益	138,080	
費 用	83,953	
事業総利益		54,127
事業管理費		
人 件 費	39,330	
旅 費 交 通 費	658	
事 務 費	1,700	
業 務 費	1,370	
諸 税 負 担 金	1,220	
施 設 費	9,335	
雜 費	50	
事業管理費計		53,663
事業利益		464
事業外損益		0
経常利益		464
特別損益		0
税引前当期純利益		464
法人税及び住民税		180
当期剰余金		284
前期繰越剰余金		5,251
施設整備積立金取崩額		2,300
当期未処分剰余金		7,835

令和元年度 部門別損益計画

(単位:千円)

部 門	金 額	摘 要
指導部門	1,148	町補助、労働財団助成
販売部門	2,950	販売手数料
森 林 整 備 部 門	109,877	町、国有林、電力関係、県公社他
利 用	22,533	調査収入、松くい虫被害木処理
購 買	1,550	事業物資、生活物資売上
金 融	22	事業資金貸付利息、手数料
小計	133,982	
合 計	138,080	

費用

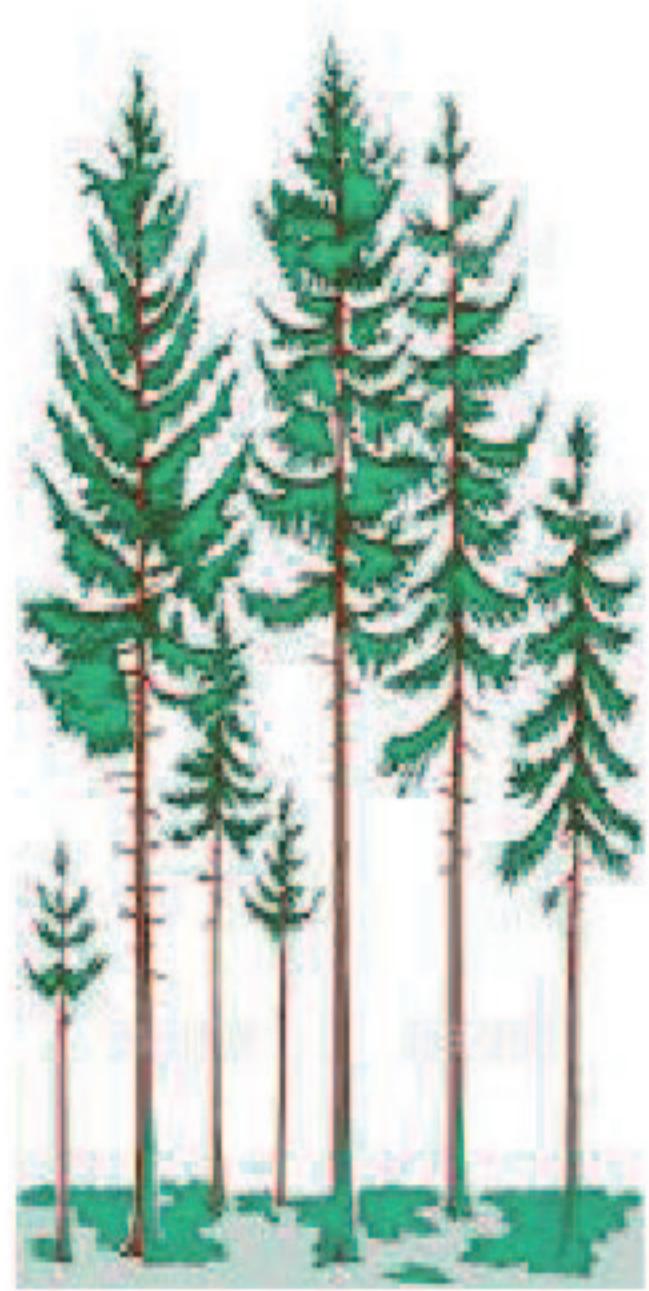
(単位:千円)

部 門	金 額	摘 要
指導部門	2,178	経営計画、林業技術研修・講習他
販売部門	1,960	
森 林 整 備 部 門	66,849	森林整備費、治山工事費他
利 用	11,711	調査費、病害虫防除費他
購 買	1,240	売上原価
金 融	15	事業資金借入利息
小計	79,815	
合 計	83,953	

総 収 益 138,080
総 費 用 83,953
事業総利益 54,127



役員が改選されました



今総代会において、3年の任期満了による役員(理事7名、監事2名)の改選と新たに町行政から理事1名が選任されました。

改選により、理事1名と監事1名が退任となり、役員候補推薦会議(読書5名、吾妻5名、田立5名の委員)より推薦された新たな役員候補が報告され、承認・決定されました。

ご苦労様でした。

今回退任される役員の皆さん。

右より志水理事、田口監事、丸野理事
それぞれより退任の挨拶が述べられました。



よろしくお願ひします。

本年度から、令和4年の総代会まで役員を務めていただく皆さん。総代会後の理事会、監事會において、代表理事(組合長)藤原さんが再任、専務理事に堀さん、代表監事に吾妻地区の青木さんが選任されました。

就任のあいさつ



組合員の皆様には、益々ご清栄のことと拝察いたします。

この度の役員改選におきまして、引き続き組合長を務めることになりました。微力ではありますが、与えられた責任を果たすため、精一杯努力いたしますので、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、昨今の林業を取り巻く状況は、戦後植林されたヒノキ・スギが搬出間伐あるいは主伐期を迎える、木材の自給率は大幅に改善し、国産材の利用が進んでいますが、依然として原木価格は低迷したままであります。そんな中で益々低コストの木材搬出が求められています。その低コストを実現するには作業道・機械化に加えて、作業にあたる人材の育成が欠かせません。

健全な森林を維持しつつ利活用を促進するには、組合員の皆様をはじめ、地主の皆様の理解と協力、町、県、森林管理署など行政との連携が必要と考えます。

『木曽路はすべて山の中である』文豪島崎藤村の世界は今も変わりません。木曽の美林は銘木『木曽ヒノキ』だけでなく、下流域の水源でもあります。森林・林業の公益的責任を自覚し、後世に誇れる山づくりが求められています。

森林組合といたしましても、時代の求める森林組合の姿を模索しつつ、森林譲与税の状況を注視しつつ新たな森林システムに対応していくべく町の活性化と組合員の皆様の山の利活用に貢献していける様に努力して参ります。



組合長の藤原和年さん

新執行体制決まる

理事会及び監事會により新しい執行体制が決まりました。 よろしくお願ひします。

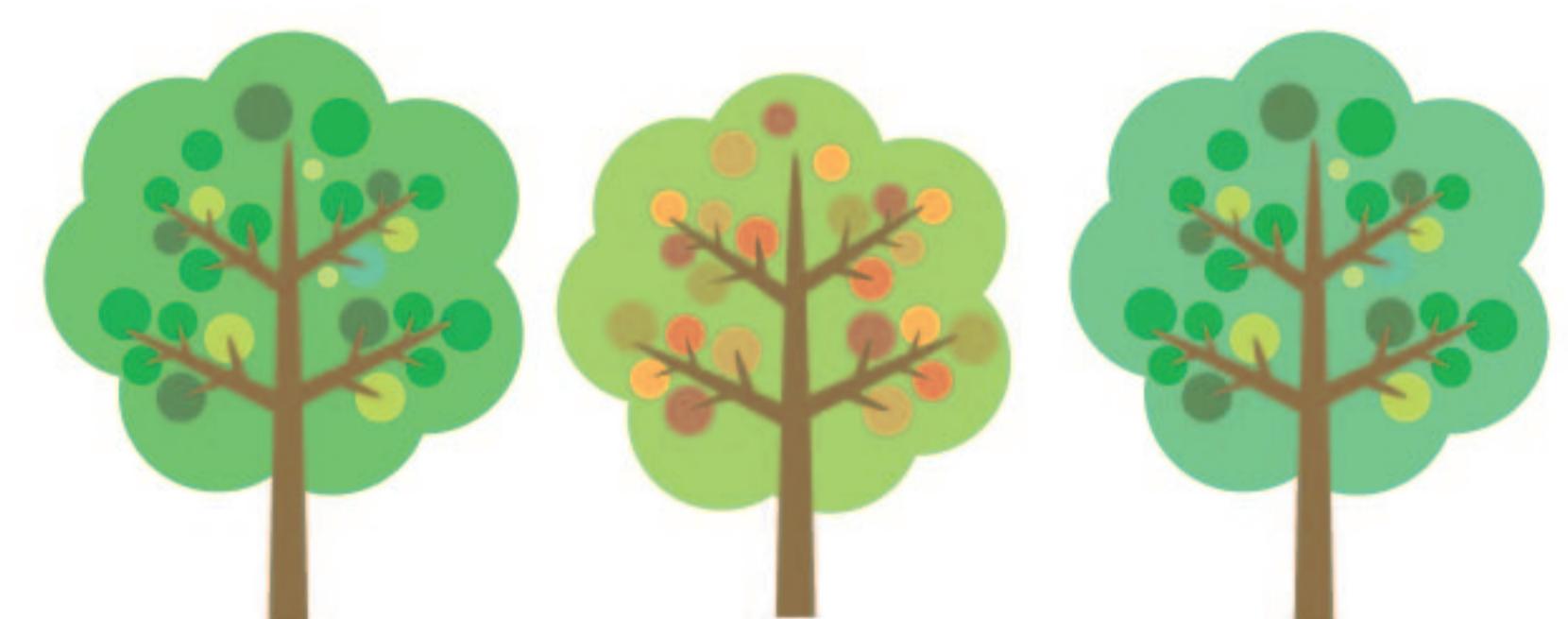
組合長 藤原 和年 (妻籠地区担当)
筆頭理事 豆畑 光春 (与川、北部地区担当)
理事 伊東 一成 (三留野地区担当)
理事 小幡 富穂 (元組、向栗畑、栗畑地区担当)
理事 林 重利 (下切、塚野、大野、正兼地区担当)
理事 小椋 一男 (蘭、広瀬地区担当)
理事 勝野 実 (行政選出理事)
理事 堀 賢介 (専務理事・町外組合員担当)

代表監事 青木 弘和
監事 山内 茂人

技能職員
現場班長 林 和茂
副班長 奥村 諭
副班長 高橋 宏光
班員 大宮 航
班員 勝野 貴浩
班員 吉田 穂高
班員 原 努
班員 小倉 稔士
班員 山川 広一
班員 今井 康裕
班員 矢作 久

事務職員

総務課長 和田 みどり (会計経理、総務、庶務)
業務課長 北原 将 (民地、指導、現場管理)
業務係長 沼田 和浩 (国有林、電力事業、治山事業、指導)
業務係 松下 幸弘 (公社、町有林、計画)
業務係 丸野 晃 (民地、現場管理)
パート職員 下畠 恵子 (経理、庶務)



新入職員の紹介



今井 康裕 (32才) 柿其出身
昨年11月より現場採用でがんばっております。よろしくお願ひいたします。

新 総 代 の 皆 さ ん で す

任期は 令和元年6月22日 から 令和4年の総代会までの 3年間です。よろしくお願ひします。

読書地区

地区名	定数	総 代 氏 名	地区名	定数	総 代 氏 名
与川1区	4	古澤 学 栃山保夫 古澤一洋 古田實信	上の原	5	竹腰 譲 笹木原健市 伊鍋博明 深谷義幸 深谷 登
与川3区	4	植村英俊 木下時弘 下林 勉 平尾保久	新 町	3	西尾治昭 麦島正敏 鈴木幹生
与川4区	3	古澤元彦 山田興平 坂本成一	上仲町	2	青山克博 宮川 允
与川5区	2	向井庄司 茶原順承	下仲町	2	山内喜代子 橋立親夫
十二兼	4	田中淳司 大脇広美 田口義広 濟藤克仁	坂の下	2	白金 温 松原 朗
本 谷	4	新井典夫 大谷 悟 松原正典 堀田 修	東 町	3	鈴木昭次 青山竹志 山川勝男
岩 倉	4	新井和良 新井宗徳 岡田鉄則 谷口 洋	和合北	2	深谷秀次 志水和記
戸 場	3	松原一則 西尾鐘治 永井芳樹	和合南	2	志水賢司 上平 淳
金知屋	1	桜井數輝	住吉町	1	松原正導
川 向	4	早川 昇 早川親利 伊東一成 永田 豊	東栄町	1	伊藤民男
天 白	1	西尾智和	南栄町	1	白金史彦
沼 田	1	牧野政彦	神 戸	5	今井士郎 勝野芳成 土生都立美 樋口信雄 鈴木 温
			小計	64	

注: 氏名欄の始めに記名した総代は地区連絡員を兼ねています。
敬称は省略させていただきます。

吾妻地区

地区名	定数	総 代 氏 名	地区名	定数	総 代 氏 名
渡 島	7	牧野周示 熊沢雄一郎 勝野晋一郎 勝野雅士 熊沢信之 藤原俊一 松下 武	寺 下	5	嵯峨巨志 三原進 牧野光幸 佐々木安美 原 裕史
吾妻橋			尾 又	3	吉村 豊 鈴村邦也 磯村智重
恋 野	4	大屋正明 林 茂 原 益美 磯村俊輔	橋 場	4	藤原俊保 伊藤金吾 鈴木省吾 松下健治
下 町	3	仙名 功 吉村博幸 原 佑弘	大妻籠	4	藤原 熊 磯村 勇 亀山寿幸 伊藤正博
仲 町	2	今井啓文 藤原 弘	下り谷	1	西尾実雄
上 町	3	三浦良道 松下幸一 阪本康寛	上在郷	5	松下建三 松下達也 麦島 彰 松下美智子 麦島忠良
			小計	41	
地区名	定数	総 代 氏 名	地区名	定数	総 代 氏 名
尾 越	4	北原 優 尾崎省吾 尾崎国彦 松山 勇	新 道	1	湯通堂ちか子
上 段	7	下山廣行 三石惣作 三石輝之 岩田一高 三石長雄 麦島鶴好 尾崎善太郎	中 央	1	青木隆之
大 島 平	3	原 謙益 片山博道 原 恒子	本 町	2	片山みよ子 北原泰雄
中 平	3	片山傳藏 島崎正明 古川和久	元 町	1	橋場則彦
鹿 の 島	4	北原宏之 北原 敏 北原俊一 北原与五郎	中 折	4	岡庭初男 岡庭栄子 岡庭一俊 岩田悦治
			神 橋	4	麦島 昇 矢沢林一 小原高春 矢澤繁幸
地区名	定数	総 代 氏 名	小計	34	
口 広 瀬	3	垂見邦彦 小原貞幸 小原明信	地区名	定数	総 代 氏 名
寺	4	深谷智満 垂見弘幸 垂見昭二 岡庭 巡	奥 志 水	4	志水 浩 志水洋一 志水弘正 志水禮子
口 志 水	4	小原良平 志水明行 志水美保子 赤坂ミキコ	富 貴 煙		
大 山	2	麦島敏弘 小林直樹	幸 助	2	大林 淳 麦島 裕
			漆 煙		
地区名	定数	総 代 氏 名	小計	19	

田立地区

地区名	定数	総 代 氏 名	地区名	定数	総 代 氏 名
元組東	5	林 靖穂 岡庭緑朗 小幡俊朗 岡庭徳成 松瀬義一	下切川東	6	松田隆司 小幡忠実 小幡栄作 大宮敬一 小幡昭和 藤原一夫
元組西	4	宮川 彰 林 武 森 忠人 宮川正光	下切川西	3	古田省吾 末松博幸 小幡征海
向栗畑	5	高橋民義 高橋直志 中越孝吉 小幡洋士 堀 瞳	大野	1	小幡公良
栗畑	7	小倉敏保 岩田厚志 奥村定昭 森 博樹 片田 恵 小幡春幸 松原信敏	正兼	4	林 勝利 田川嘉人 小幡一雄 小幡 豊
			塙野東	3	高橋由一 松原俊文 林 正明
			塙野西	4	小幡隆吉 古井邦臣 古井佐利 林司農夫
			小計	42	
			合計	200	

平成30年度はこんな指導を行いました。

南木曽中学校シイタケ植菌 作業指導



【平成30年4月25日（水）】

南木曽中学校の新1年生に、今年で25回目となるシイタケ植菌の指導を行いました。残念ながら当日は雨が降ってしまい、屋根のある廊下での作業となりました。ナラの原木100本を1人当たり3本～4本、①原木に穴を空ける場所に印をつける。②ドリルを使い穴を開ける。③シイタケ菌のコマを打ち込む。④菌を打ち込んだ原木を運ぶ。という流れで作業をしました。初めて植菌を体験する子も多くいましたが、少しひがりながらも楽しみながら協力し、入学して間もない時期に子供たちは連帯をとり良い作業ができました。



平成の名古屋市民の森づくり 植樹指導

【平成30年5月19日（土）】

平成の名古屋市民の森づくりでは、名古屋市民の人々約140人が参加され植樹の指導を行いました。天候もよく一般コースで参加された皆さんは午後から妻籠宿を散策し、とことんコースで参加された皆さんは黙々と植樹作業をし、いい汗を流していました。



南木曽中学校林業体験 間伐作業指導

【平成30年10月24日（水）】

南木曽中学校の1年生27名と間伐作業を行いました。場所は田立にある学校林で、1班5～6人で5班に分かれ、各班に指導者が付きノコギリの使い方から安全に木を伐り、枝を払い作業を指導しました。1本伐るのに約3人交代でやらなければならず大変な作業となりましたがケガもなく、無事やり遂げました。

「だいどうの森」森林整備指導

【平成30年10月30日（火）】

三留野天白町有林において、「だいどうの森」の森林整備を大同特殊鋼(株)の社員40名による間伐作業の指導を行いました。ヒノキや広葉樹などをノコギリで伐倒し、枝払い、玉切りまでの作業を約1時間行い、間伐作業終了後にはハナモモの苗木を3本記念植樹しました。



間伐作業と記念植樹の様子

森林環境税ってなに？

森林の有する地球温暖化防止や、災害防止・国土保全、水源涵養等の様々な公益的機能は、国民に広く恩恵を与えるものであり、適切な森林の整備等が必要不可欠となります。しかし、所有者の経営意欲の低下や所有者不明森林の増加、境界未確定森林の存在や担い手の不足などの課題があります。

その課題解決の為の財源として、令和6年度より年額1,000円を個人住民税を収めている方から徴収することになります。



みんなで支える里山整備事業(防災・減災のための森林整備)

全国的な流れは間伐した木を出す搬出間伐に補助金が付く傾向ですが、木材価格の低迷により木材を出しても搬出費用の方が高くなってしまう森林が多くあります。そこで、まだ保育間伐が必要な森林については現在第3期目に入っています「長野県森林づくり県民税」を活用して当組合では里山整備（保育間伐）事業を進めております。

里山整備事業の内容は色々とありますが、その中でも地域の安全を守るために行う「防災・減災のための森林整備」として間伐を進めていきたいと思いますので、ご協力をお願い致します。



▶ 間伐作業前の写真

◀ 間伐作業後の写真



獣害防除事業

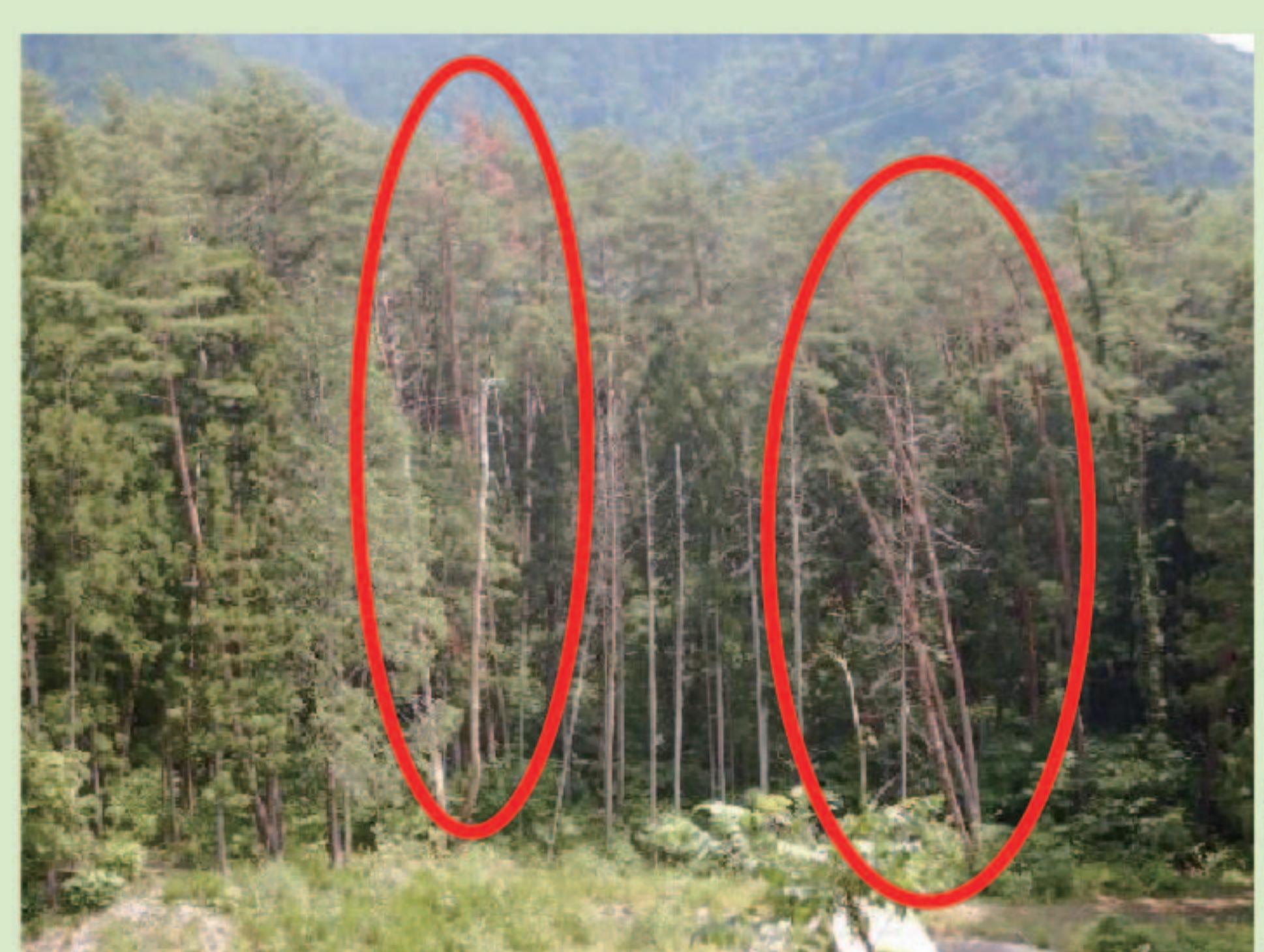
せっかく育てた木が（右写真：上段）のようにクマに木の皮を剥がされる被害が発生しております。また、カモシカやニホンジカによる植林木の葉食害被害が全町で確認されています。

獣による被害から木を守るために、（右写真：下段）のように木にテープをらせん状に巻く獣害防除事業があります。この事業は間伐事業の付帯事業として行うと補助対象となりますので、間伐事業と合わせてご提案させていただきます。



森林病害虫(松くい虫・カシノナガキクイムシ)防除事業の推進

山の中や道沿いで松やナラが枯れているのを見るのも珍しくないかと思いますが、地球温暖化に伴い年々範囲は広がっているように思えます。松くい虫防除・カシノナガキクイムシ防除をはじめとする森林病害虫防除事業は、県の補助金に町の予算を入れて実施されています。被害が北上するのを抑える防波堤の役割を担っているのが南木曽町ですが、大桑村でも一部で発生しております。積極的にこの事業をすすめておりますが、枯れた木の伐倒には大変危険が伴いますので、所有者さんのご理解ご協力をお願いします。



※松くい虫被害木（写真上）

葉が赤く枯れています。やがて木全体が枯れ倒木の危険も伴ってきます。

※被害木の処理作業状況（写真左）

被害木を伐倒、玉切りし、生分解性のシートで覆い薬剤を入れてくん蒸処理（約2週間）を行います。

組合ではこんな作業もしております。お見積り等一度ご相談ください。

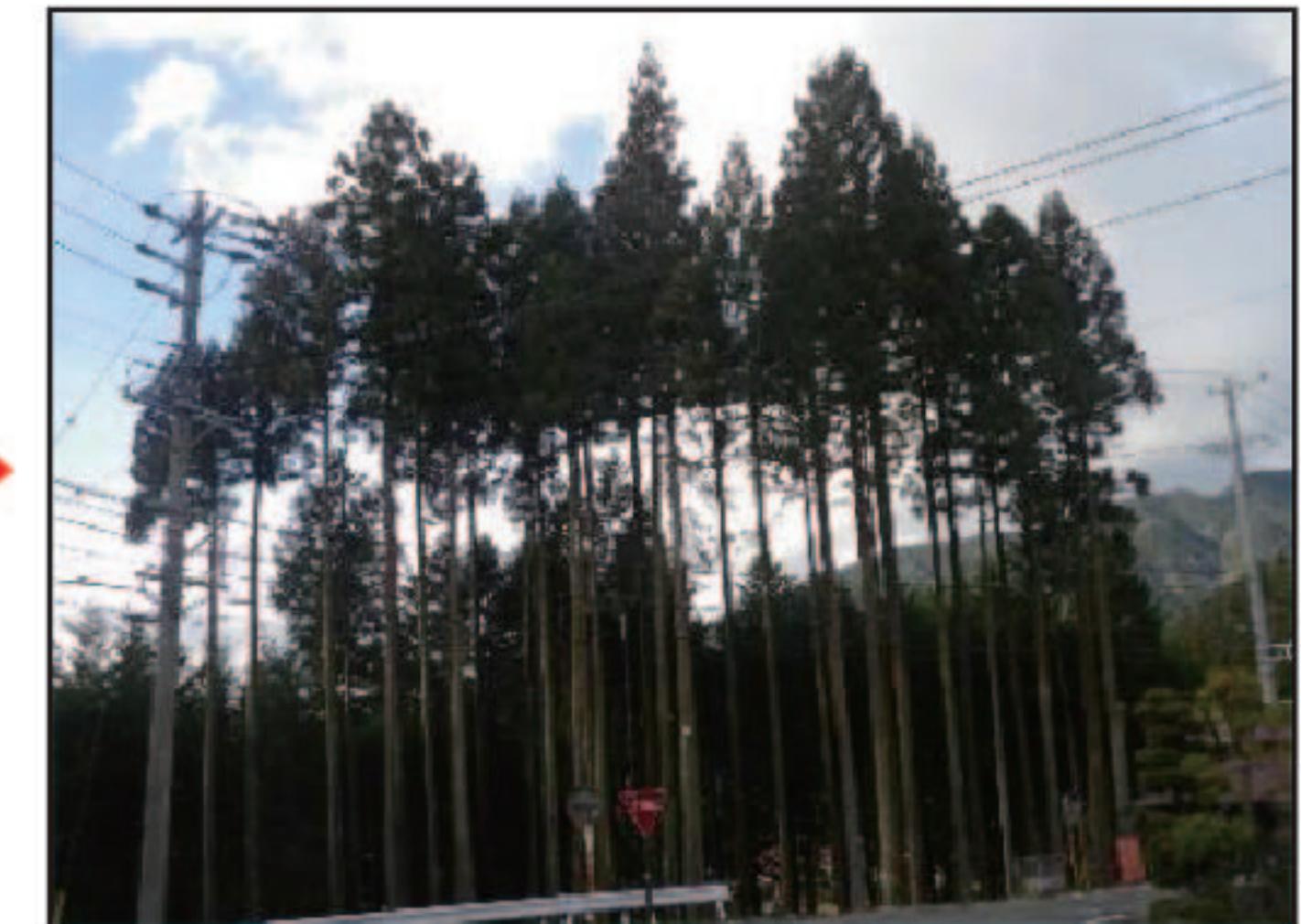
道路支障木の処理

生活道路沿いの植林木が大きくなり、冬場に道路の雪が融けない、凍結等で困っている場合など

- 伐採料は事業費の一部として出来る場合もあります。
- 事業は枝打ち・間伐・皆伐等、現地確認の上、ご相談によりご希望の作業方法で対応いたします。



作業前



作業後

住宅周りの支障木の処理

住宅周りで大きくなったりした植木等の伐採と片付けが出来ないなどお見積りいたします！



作業前



作業後

その他の事業

住宅周り、休耕田の草刈りなど、何でもご相談ください！



作業前



作業後

こんな時は、組合までご連絡をお願いします。

1、組合員の変更手続きが必要です。

- ① 組合員である方が亡くなったとき（90日以内）
- ② 組合員である方から山を譲り受けたとき
- ③ 組合に届け出ている銀行口座を変更したとき
- ④ 組合に届け出ている取引銀行を変更したとき

2、脱退届が必要です。

- ① 所有する全ての山林を処分したとき

南木曽町森林組合

TEL 0264-57-2383

FAX 0264-57-2509

まずは、お電話でご連絡ください。

お知らせ

「南木曽町森林組合の事務所移転について」

移転先として昨年契約した三殿陸送様（南木曽町読書神戸）の土地と建物を、今年度10月頃取得する予定です。引っ越しは来年2月～3月くらいになりますが、詳細が決まり次第ご報告しますのでお願ひいたします。

★ 山に関すること、木に関することなんでも組合にご相談ください。